

多機関の協働による包括的相談支援体制 全国推進セミナー 開催要綱

1. 趣旨

少子高齢化や地域社会、家族の変化等を背景に地域における課題が多様化、複雑化するなか、国においては、厚生労働省が平成27年9月に公表した「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」により、全世代・全対象型の地域包括的支援体制の構築を打ち出しました。平成28年度からは、このビジョンを踏まえたモデル的な事業（多機関協働による包括的支援体制構築事業）が開始され、各地で相談支援の包括化に向けた実践が始まっています。

本セミナーでは、地域共生社会の実現に向けた「我が事・丸ごと」の地域づくりに関する政策動向等を学ぶとともに、多機関協働による包括的支援体制構築事業に取り組んだ自治体から報告を受け、その成果や取組のポイントを共有し、今後の全国的な展開に向けた課題等を考えます。

2. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 日時 平成29年3月7日（火）

4. 会場 全国社会福祉協議会 灘尾ホール
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 TEL.03-3581-4655

5. 参加対象 行政・自治体関係者、市区町村社協、都道府県・指定都市社協、NPO 等

6. 定員 300名
※定員になり次第締切とさせていただきます。

7. 参加費 無料

8. 申込 申込期限 平成29年2月27日（月）
別紙参加申込書により FAXにて名鉄観光サービス霞が関支店宛お申込ください。

8. プログラム (予定)

11:00～	開会
11:00～11:15	開会挨拶
11:15～12:00 (45分)	【行政説明】 地域共生社会の実現に向けた「我が事・丸ごと」の地域づくり 厚生労働省社会・援護局地域福祉課
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～16:00 (180分)	【シンポジウム】 多機関協働による包括的相談支援体制の構築に向けて ～モデル事業の実践から見る体制構築・運用のポイント コーディネーター：日本福祉大学教授 平野 隆之氏 シンポジスト： 江戸川区福祉推進課長 岡村 昭雄氏 鴨川市健康推進課 福祉総合相談センター主査 平川 健司氏 東海村社会福祉協議会 生活支援ネットワーク係長・相談支援包括化推進員 古市 こずえ氏 佐賀市社会福祉協議会福祉課 副課長 池田 敦子氏 コメンテーター：厚生労働省社会・援護局地域福祉課 中核地域生活支援センターがじゅまる センター長 朝比奈 ミカ氏
16:00	閉会

9. 個人情報の取扱について

本セミナーの申込者にかかる個人情報は、本会「個人情報保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

- (1) 本セミナーにかかる参加の申込の受付及び宿泊手配につきましては、名鉄観光サービス㈱と「個人情報保護に関する契約（覚書）」を交わした上で同社に委託しております。
- (2) 「参加申込」に記載された個人情報は、本セミナーにかかる企画、参加券の送付、宿泊の手配等本セミナー事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- (3) 参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、所属・役職・氏名を記載した「参加者名簿」を作成し、セミナー資料として当日参加者に配布します。

10. お問い合わせ先

全国社会福祉協議会 地域福祉部 (担当：水谷)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 4階

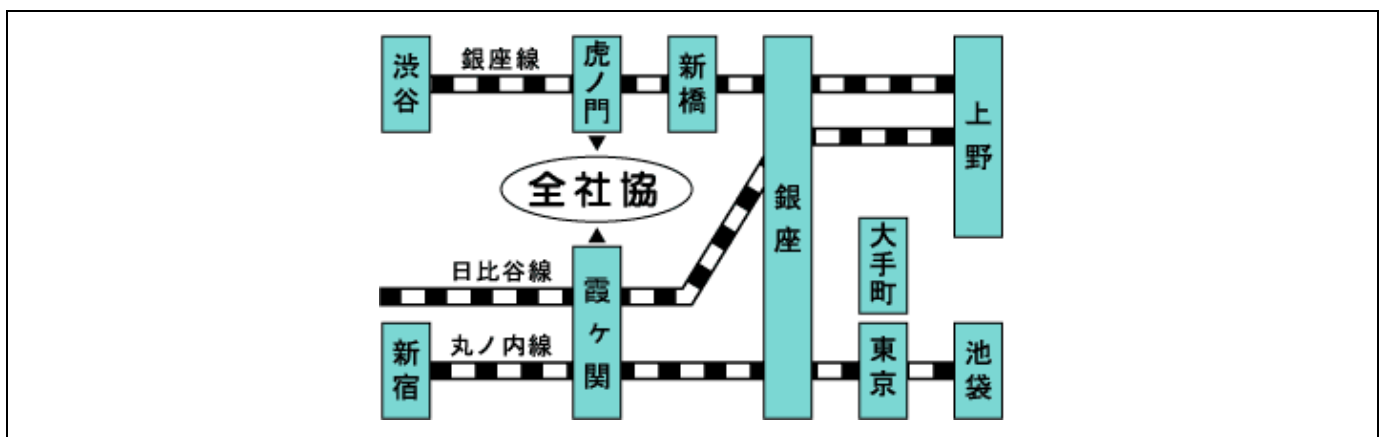
TEL 03-3581-4655 FAX 03-3581-7858 E-Mail z-chiiki@shakyo.or.jp

◇会場のご案内



〒100-8980 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号

◇交通機関のご案内



- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- 地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分